

創薬基盤推進研究事業 研究開発課題
事後評価報告書

研究開発課題名	次世代ヘリックス模倣ライブラリーの構築
代表機関名	株式会社PRISM BioLab
研究開発代表者名	高島 一
全研究開発期間	平成27年度～令和元年度

1. 研究開発成果

事後報告書（下URL）参照

<https://www.amed.go.jp/content/000065849.pdf>

2. 総合評価

・ 優れている。

【評価コメント】

本課題は、次世代ヘリックス模倣ライブラリーの構築に向け、当初計画の15,000個弱の化合物合成を行い、DISC（産学協働スクリーニングコンソーシアム）への化合物提供も予定通り行っている。さらに、中間評価での指摘に基づきKIXタンパク質の反応性を評価し、構造活性相関を推定するのに十分な検討が行われ、ライブラリーの有用性も示すことができおり評価できる。

今後、PPI創薬研究への適用に向け、さらなる検証データの積み上げが必要であり、創薬につながる検討を加速して頂くとともに、ライブラリーに登録された化合物が多くの創薬シーズに活用されることを望む。

以上